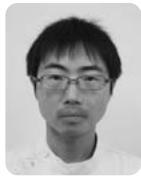


■ 整形外科の新しい先生を紹介します

○江川 琢也 (えがわ たくや) 医師

資格：日本整形外科学会認定整形外科専門医



一言：7月から宇陀市立病院の整形外科に赴任しました江川と申します。整形外科の一員として、精一杯治療に取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

◎江川医師の外来診察は毎週月曜日(予約)・木曜日(予約外)です。

○松本 祐希 (まつもと ゆうき) 医師



一言：7月から奈良県医科大学整形外科より赴任いたしました。まだまだ未熟者ではありますが、精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、市民の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

◎松本医師の外来診察は毎週水曜日(予約)・木曜日(予約外)です。

■ 新病院建設状況について

現在、外来棟の本体工事を行っています。本体工事は、12月まで行う予定です。

騒音等でご迷惑をおかけしています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

■ 職員募集のお知らせ

◎作業療法士(正職員)1名

【資格】昭和59年4月2日以降に生まれた者で作業療法士の資格者または資格取得見込者。

【採用試験】小論文・面接

【試験日時】申込者に後日連絡します。

【提出書類】履歴書、資格証明書の写し

◎看護助手(パート)若干名

【業務内容】病棟、外来での看護補助業務

【提出書類】履歴書

★問い合わせ&申し込み 市立病院庶務課へ
(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)

■ 糖尿病教室のご案内

参加費は無料ですので、奮ってのご参加をお待ちしております。また、事前の予約も必要ありません。

【9月の予定】

○第6回 6日(木) 低血糖、足のケア、体調が悪くなった時(シックデイ)の対応について

※13日、20日、27日はお休みします。

【時間】午後1時30分～

【場所】北館2階栄養指導室

※開催予定日については、毎月の「広報うだ」に掲載しますのでご確認ください。

新本館人工透析室のご紹介

平成23年12月、新本館3階に人工透析室が移転するのに伴い、設備とシステムが一新されました。

まず設備面ですが、透析装置及びベッド数が10台増えて全30台となり、より多くの患者様の受け入れが可能となりました。さらにその内の2台を個人用透析装置とすることで、休日・夜間の緊急透析や病棟への出張透析にも対応できるようになりました。

広くなったフロアーには個室透析や診察室を設けており感染症対策やプライバシーの保護にも配慮されています。

透析治療では30台すべてのベッドが電動可動式となり、頭や脚の位置を好みの高さに上げ下げできます。また、ベッド全台にアーム式の小型液晶テレビが付属していますので好きなテレビ番組を観賞していただけます。治療の前後にもリラックスしていただけるよう患者様控室の間仕切りをできるだけ取り払い、食事や勉強会など多目的に使用できるようコミュニティルーム化しました。開放的な空間で患者様同士のくつろぎの場所となっています。

次に、メインである多人数用透析装置全般と制御システムが最先端のものになりました。JMS社製「透析液清浄化・自動化システム」といいます。簡単に説明しますと、透析治療に必要な不可欠である透析液を作成し、送液する工程で、3重、4重の高性能フィルターと徹底した洗浄機能を組み込むことにより、極限まで清浄化された透析液を体液置換液としても供給することが可能となりました。これを末端の透析装置と連動させることにより、O-HDF(オンライン血液ろ過透析)やI-HD(間けつ補液透析)といったより治療効果の高い複雑な血液浄化療法も行うことができるようになりました。同時にプライミング(準備)、脱血(開始)、返血(終了)、排液という一連の透析工程のほとんどが自動化できるようになりました。

これにより業務の標準化や省力化、安全性の向上、コストカット、廃棄物の削減など大きなメリットが生まれています。

